

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の避難訓練だけでは全スタッフが避難誘導や緊急時対応・機械操作の手順が理解できていない	全スタッフが避難誘導や機械操作を速やかに行える	・年2回の避難訓練時出勤職員しか参加していなかったので1回は必ず参加する ・防災会議(避難誘導・機械操作等)を1回/月開催する	12ヶ月
2	27	介護計画に添った支援の統一が出来ていない担当制にして毎月の会議時に話しあっているがスタッフの理解に誤差があり統一した支援に欠ける	介護計画を理解する	・個々で介護計画書を所有し毎日の支援の活用を行う ・今までどうり担当制を継続し統一してケアを行う為問題点の提起を行い皆で話し合っていく	12ヶ月
3	33	重度化に向けた対応の必要性が求められている	ターミナルの理解をする	・日々の支援から身体状況の変化の把握を行い情報の共有が出来る様に看護師・管理者に報告し正確に申し送りを行う ・ターミナルが開始になった時その方に合った具体的な手順を話し合い支援を行う ・各担当者(医・家・介)による話し合いを行い家族の意向に添った支援を行う	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。